

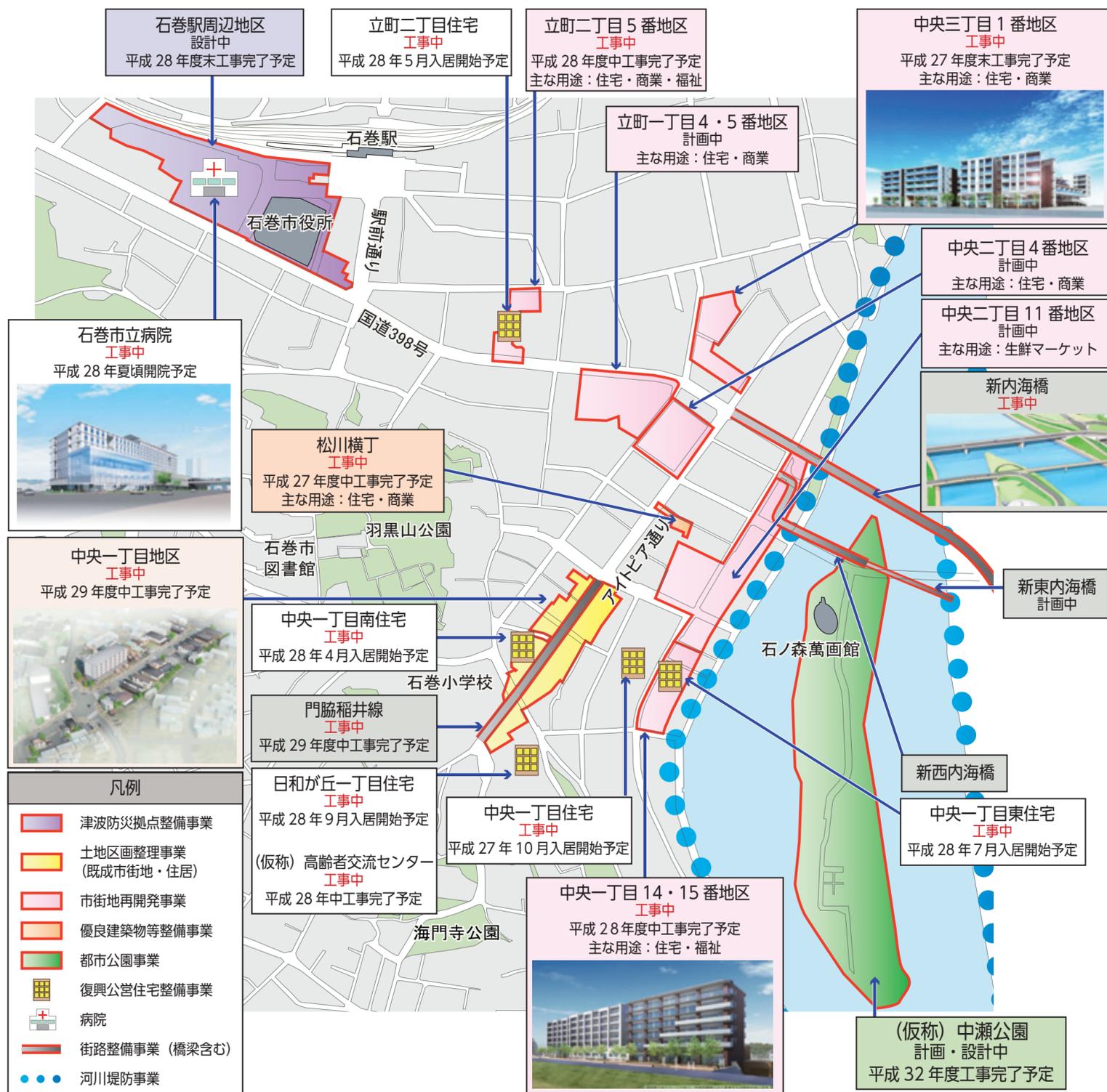
石巻市の復興まちづくり (第32回)

このコーナーは、今回からタイトルを変更し、主に復興事業の進捗のほか、市の今後のまちづくりに関する情報をお知らせします。

今回は、さまざまな工事が開始された中心市街地の復興まちづくりの姿を中心に紹介します。

中心市街地の復興まちづくりの姿

- ・市の中心市街地である石巻駅周辺や、中央、立町、中瀬では、中心市街地としての活力を取り戻すため、住宅のほか、商業や公園等の賑わいの場、病院や福祉施設を整備することとしています。
- ・復興公営住宅、病院、市街地再開発事業では、すでに工事を開始している地区も多く、復興事業が進んでいます。
- ・他地域に関しても、数カ月毎に1回、地域別の復興まちづくりの姿を紹介していきます。



中心市街地の復興まちづくりのための主な事業

市街地再開発事業

- ・中心市街地の復興にあたり、土地の有効利用を図りつつ、被災商店の再建や、被災者の生活再建の受け皿となる分譲住宅、公営住宅、福祉施設等を一体的に整備します。

該当地区：6地区

川まちづくりとの連携

- ・旧北上川沿いの2地区では、河川堤防と一体となった空間づくりを行います。



津波防災拠点整備事業

- ・都市の津波からの防災性を高める拠点であるとともに、被災地の復興を先導するための拠点となる市街地を形成します。

該当地区：石巻駅周辺地区

- ・石巻駅前に、医療・福祉・防災の拠点を創出します。

石巻駅周辺地区の主な施設

- ・市立病院
- ・(仮称) ささえあいセンター
- ・(仮称) 防災センター
- ・にぎわい交流広場
- ・歩行者デッキ

復興公営住宅整備の進捗状況 (平成27年3月末時点)

○市街地部 (全計画戸数 3,850戸)

工事着手率	61%(2,376戸)
工事完了率	24%(912戸)

○半島部 (全計画戸数 650戸)

工事着手率	7%(49戸)
工事完了率	3%(17戸)



市営新立野第二復興住宅 (4月入居開始)

仙石東北ラインに導入する車両展示会

5月30日(土)より新たに運転を開始する「仙石東北ライン」に導入されるディーゼルハイブリッド車両の展示会を開催します。



HB-E210系ディーゼルハイブリッド車両

石巻駅展示会	
とき	5月17日(日) 午前11時10分~午後0時10分
ところ	JR石巻駅4番線ホーム
定員	300人 [先着]
仙台駅展示会	
とき	5月16日(土) 午後3時~4時30分
ところ	JR仙台駅4番線ホーム
定員	300人 [先着]

※車両見学は無料ですが、ホームへの入場は有効な乗車券類または入場券をお求めください。
 ※観覧者が多数の場合は、入場を制限させていただく場合がありますのであらかじめご了承ください。

問い合わせ先：JR東日本仙台支社 URL www.jr-sendai.com
 市地域振興課 (内線4246)